

社会貢献預金(笑顔プラス)の寄付先団体の活動をご紹介します。

近畿ろうきんは、社会貢献預金(笑顔プラス)の取組みを通して、被災地支援や障がい者支援、子育て支援、女性・マイノリティ支援、環境保全、国際協力などの活動を行う、NPO・市民団体を応援しています。

公益財団法人 国際湖沼環境委員会(滋賀地区)
《国際協力・環境保全》

国際湖沼環境委員会は、1984年に滋賀県大津市で開催された世界湖沼会議で、国連環境計画の事務局の提言により、「世界湖沼会議の継続開催」および「世界の湖沼環境保全のための人材育成」を目的に設立されました。

地球上に存在する水資源のうち、容易に使える淡水はわずか0.01%にしかすぎず、その僅かな淡水資源の9割が湖沼とその流域に存在しています。私たちは、この湖沼と流域の環境問題が、世界の水問題において主要課題となるよう取り組んでいます。

2023年11月には、19回目の世界湖沼会議をハンガリーで開催します。この会議では、昨年秋に開催した「湖沼のエコツーリズムコンテスト」で最優秀賞の成安造形大学の学生2名が分科会で発表する他、優秀賞の京都外国語大学および立命館大学の学生4名が中心となり、海外の大学生等と



理事長 竹本 和彦



運営するユースセッションも企画されており、こちらはオンラインでもご視聴いただけます。一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

認定NPO法人 わかやまNPOセンター(和歌山地区)
《地域づくり・防災》

当センターは和歌山県内を中心に、NPOの組織づくりやネットワーク形成、NPOに携わる人材育成などを通してNPOを全般的にサポートするとともに、行政・企業・各種組合との連携・協働のお手伝いを行っています。また、最近ではSDGsの実現に向けた活動にも積極的に取り組んでいます。

私たちの暮らす紀伊半島は、風水害や南海トラフを震源とする大地震など、常に災害のリスクにさらされています。そのため、あらゆる主体がさまざまな事態を想定し、防災に取り組む必要があると考え、防災・減災をめざす活動や、万一の災害発生時に備えるための啓発などを実施しています。SDGsの理念のひとつ「誰一人取り残さない」社会づくりを常に意識しながら、今後も防災・減災に関する活動を継続してまいります。引き続き、皆さまからのご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



理事長 志場 久起



願いたします。



社会貢献預金(笑顔プラス)は、「預金者の寄付負担(金利引下げ分の利息相当額)」と「ろうきんの拠出金」の合計額を地域のNPO・市民団体に寄付を行う定期預金です。
 ※商品の詳細は、当金庫ホームページをご覧ください。また店頭の商品説明書をご用意しています。

近畿ろうきんFacebookページ
<https://www.facebook.com/kinkirokin/>



近畿ろうきんFacebookページでは、社会貢献預金(笑顔プラス)の寄付先団体の活動状況などを随時公開しています。